



# 平泉町の婚活支援事業

町では結婚を支援するため、さまざまな婚活支援事業を行っています。  
各事業の詳細については、お気軽にお問い合わせください。  
■申し込み・問い合わせ先  
まちづくり推進課 ☎46-5578

## 【婚活支援事業①】 「i-サポ」の入会登録料を全額助成

町では、未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、町内への定住促進を図るため、結婚を望む人たちに出会いの機会を提供する「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」への入会登録料を全額助成しています。

| 項目   | 内容   |
|------|--|
| 対象者  | 町内に住所を有する人<br>(1人につき1回限り)  |
| 助成額  | 入会登録料(1万円)   |
| 登録期間 | 入会登録日から2年間   |
| 助成方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷役場での手続きはありません。</li> <li>▷入会手続きのときに、「i-サポ」窓口で助成の申請をしてください。</li> <li>▷助成の申請をした人は入会登録料がかかりません。</li> <li>▷入会登録料は、町から「i-サポ」に支払います。</li> </ul> |

## 「i-サポ」とは？

結婚を希望する独身男女の出会いの支援のため、会員登録制によるコンピューターのマッチングシステムを利用し、理想のパートナー探しをサポートします。  
※平成30年2月28日現在の会員登録状況…会員数1,594人(累計)、成婚数32組(会員同士)  
「i-サポ」に入会できる人は、県内に住んでいる人か勤務している人、または県外に住んでいても結婚後相手と県内に居住できる人で、結婚を希望し自ら努力される20歳以上の独身の人です。

### ■ i-サポ奥州

▷開所時間…10:00~19:00  
※火曜日、祝日、お盆(8月13日~16日)、年末年始(12月29日~1月3日)は休み  
▷場所…メイプル2階(奥州市水沢区横町)  
▷問い合わせ先…☎0197-34-1188

### ■ i-サポ盛岡

▷開所時間…(平日) 10:00~19:00  
(土日) 9:00~18:00  
※祝日、お盆(8月13日~16日)、年末年始(12月29日~1月3日)は休み  
▷場所…農林会館6階(盛岡市菜園)  
▷問い合わせ先…☎019-601-9955

## 【婚活支援事業②】 平泉町婚活支援事業補助金

春・出会いの季節になりました！  
結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する交流会やイベント、または結婚を推進するための事業を行う事業所、各種団体を募集します。

| 項目     | 内容   |
|--------|--|
| 対象者    | 町内に事務所を有する事業所、NPO法人などの各種団体                                   |
| 対象事業   | 独身男女に出会いの場を提供する交流会やイベント、結婚を推進するための講演会など                      |
| 補助対象経費 | ▷謝金▷消耗品▷印刷製本費▷燃料費▷通信運搬費▷保険料▷使用料と賃借料<br>※参加者の飲食費や宿泊費、備品購入費は除く |
| 補助金額   | 対象事業に要した経費で上限20万円(補助対象経費の100%)                               |

## 【婚活支援事業③】 平泉町縁結びコーディネーター事業

あなたも「縁結びコーディネーター」として活動してみませんか？

| 項目   | 内容  |
|------|---|
| 資格要件 | 町内に住んでいる人か勤務している人で、独身男女の縁結びに取り組める人  |
| 登録期間 | 登録をした日から平成31年3月31日まで  |
| 職務内容 | 結婚を希望する独身の男女とその親族からの相談に応じ、結婚に至るまでの支援活動  |
| 費用負担 | お見合いなどの活動に要する費用は自己負担となります。  |
| 謝礼金  | 引き合わせた男女が婚姻した場合は、成婚1組につき謝礼金50,000円をコーディネーターに贈呈します。<br>※成婚した男女がコーディネーターと3親等以内である場合を除きます。 |

## 特集 出会いを応援♡ 婚活のススメ

「結婚したい！」と思う独身男女にとって、今や婚活をすることは当たり前の時代になっています。  
そこで今月号は町が行っている婚活支援事業について紹介します。



## 「婚活」ってどんなこと？

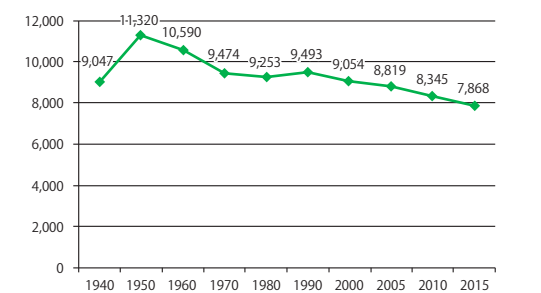
「婚活」とは「結婚活動」の略称のことです。婚活には結婚相手を探すことや、結婚へ向けて習い事をしたり、結婚資金を貯めたりするなど、さまざまな活動があります。

現代の日本は、自然に結婚するのが難しい時代とも言われており、「結婚したい」と思う独身男女にとって、今や「婚活」は決して珍しいものではなくなくなってきました。

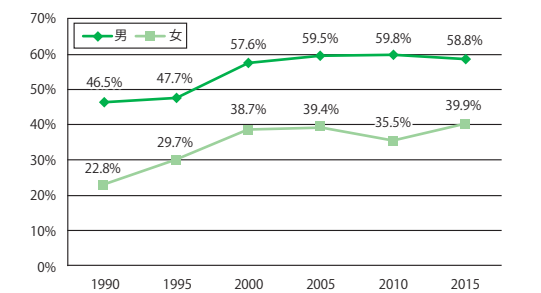
## 平泉町の現状と課題

全国的に少子化を要因とした人口減少が進んでいます。町でも、1950年の1万1320人をピークに減少が始まり、2015年には8000人を下回りました。(図1参照)

この人口減少の原因は、仕事や進学に伴う町外への転出などさまざま考えられますが、近年では出生数に対して死亡数の方が多い「自然減」による人口減少が進んでいます。「自然減」を緩やかにするために出生数を増やす必要があり、出生数を増やすためには結婚する人を増やすことが重要となります。しかし2015年の国勢調査では、町内の25歳~34歳男性の2人に1人、同年代女性の3人に



【図1】平泉町の人口推移 (出典:国勢調査)



【図2】平泉町の未婚率(25~34歳) (出典:国勢調査)

## 積極的に婚活を始めよう！

未婚者の多くが「いずれは結婚するつもり」と考えていますが、「まだ必要性を感じない」など結婚をする積極的な理由がないことや、「結婚の条件が整わない」などの理由から、焦らずに独身にとどまっている傾向があります。しかし家と職場の往復で毎日を過ごしたり、仕事や趣味など

で忙しい日々を過ごしているうちに年齢を重ね、気が付いたら周りの友人がみんな結婚した。なんてことも考えられます。結婚できない多くの理由が「適当な相手に巡り会わないから」といったもの。もしここ数年の間、新しい異性との出会いがなかったのであれば、今の自分の環境を変えてみませんか。運命の相手との偶然の出会いをひそかに期待するのではなく、積極的に婚活を始めることで、結婚相手との必然的な出会いを手に入れましょう。

